

#### 陳情第4号

#### 事業継続のための給付（支援）制度創設を求める陳情書

##### （要旨）

千葉県や他市では、新型コロナウイルス感染症の拡大により、大きな影響を受けた中小企業が、感染予防対策や休業した事業者の営業再開に向けた周知、感染予防のため、売上が大きく減少している事業者に対して支援金給付措置を講じています。事業者にとって、他産業事業者にとっても事業を営む中で、新型コロナウイルス感染症の脅威による事業の縮小、建設業界で言えば、受注の減少が見込まれます。千葉県建設一般労働組合に加入する組合員が減少している」と回答しています。建設業界の危機がこれからやってくることは容易に想像でき、この対策・支援は、市民生活の維持にとっても重要です。これは、ウィルス感染の恐れ、生活水準の低下を招くことと、雇い切りや賃金カットなど生活水準の低下を招くこととです。千葉県が実施している「千葉県中小事業再建支援金」は8月末に申請期を迎えることから、8月以降に売上が減少する全ての事業者への支援が必要だと考えます。

東葛地域で実施している給付制度として、「柏市中小企業支援給付金（20万円）」、「我孫子市事業継続支援金（10万円～30万円）」、「野田市個人事業者等協力金（野田市はその他幅広く対応）」、「松戸市小規模事業者等事業継続給付金（10万円）」など自治体の捉え方や財政状況に応じて給付額は異なるものの『事業継続のための給付金』として制度創設をしています。援つきましては、市内建設業者の事業継続をはじめ、全ての事業者を支援するため、貴市においても下記の制度を検討されるよう要望します。

##### 記

##### （項目）

- 1 新型コロナウイルスの影響で売上が減少する中小零細事業者に対して、事業継続の一助となる売上（収入）を補填する制度を創設すること。

令和2年8月20日

#### 【9月16日市議会市民経済委員会での審査結果】

賛成：乾紳一郎議員（日本共産党）、海老原功一議員（自由民主党）、岡明彦議員（公明党）、菅野浩考議員（新生令和）、大野富生議員

反対：大塚洋一議員（流政会）

※反対会派—「流政会」所属議員：坂巻儀一議員、渡辺仁二議員、野田宏規議員、近藤美保議員、大塚洋一議員、石原修治議員、笠原久恵議員、森亮二議員、青野直議員